

都内でプロポーズコンテスト

県内の2人優秀賞



静岡市のNPO法人が主催したプロポーズコンテストの表彰式—東京・六本木ヒルズ展望台

静岡市のNPO法人「地域活性化支援センター」が募集した「全国プロポーズの言葉コンテスト」の入賞作品が二十七日、東京・六本木ヒルズ展望台で発表された。全国六

の二点を含む二十七点が優秀賞(うち一点が最優秀賞)に選ばれた。

県内の受賞作品は、小島健布さん(三十四)沼津市。の「僕は坊さんだからクリスマスはできないけど、観音さんが見守ってくれるから」と森田啓子さん(三十一)同市の「今から十年十五年先をタイムトラベルしませんか?僕と一緒に未来旅行へ出発しましょう」。最優秀は高橋愛さん(三十一)岩手県奥州市の「途中参加のパパだけど、本当のパパにしてください」だった。表彰式には審査員を務めたファッションデザイナーの桂由美さん、華道

家の假屋崎省吾さん、形成外科医でタレントの西川史子さんが出席。高橋さんが家族とともに三人から記念品を受け取った。